

令和4年度「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	有田中部小学校	担当者名	井原 実紅 井手 由子
住所	郵便番号 844-0018 佐賀県西松浦郡有田町本町丙 888 番地	連絡用メールアドレス	ce-book@town.arita.saga.jp

◆ご提出いただいた個人情報は、本事業のためのみに使用し、それ以外の目的に使用することはありません。なお、県における個人情報の取扱については、佐賀県プライバシーポリシー及び行動プログラム (<http://www.pref.saga.lg.jp/web/privacy/privacypolicy.html>) に定めています。

I.取組前の宣言内容

宣言	目標	咲かせよう!読書の花! ~いろいろな本と出会い、友達にも伝えよう~
	取組期間	令和4年 5月 30日 ~ 令和4年 11月 30日

※令和4年4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和4年11月30日までの取組みとする。

II.取組後の評価

	取組人数	481 人	実施日数	104 日	読書冊数	22582 冊	連携した団体数	1 団体
評価	取組内容 (概要)	<ul style="list-style-type: none"> ①おすすめの本一覧 (咲かせよう読書の花) の配布 ②読書ノートを活用 ③「ドリーム」さん (保護者の方を中心とした読み聞かせのグループ) による月1回の読み聞かせの実施 ④図書祭りの実施 (6月、11月) ⑤おすすめポイント紹介カードの実施 ⑥学級文庫や調べ学習用図書の積極的な貸し出し 						
	工夫したこと	<p>【①おすすめの本一覧の配布】</p> <p>国語の教科書で取り上げられている本を中心に、いろいろなジャンルの本から学年に合った本を40冊ずつ選びました。図書室に学年ごとの棚を準備し、各学年色付きのシールを貼って、すぐに借りることができるようにしました。</p> <p>児童一人一人に、おすすめの本一覧 (咲かせよう読書の花) を配布しました。本を読んだら、読んだ本の欄に日付を記入して、裏の読書の花に色を塗っていくことで、達成感が味わえるようにしました。40冊全て読み終わった児童のおすすめの本カードは図書室に掲示しています。年間を通しての取り組みですが、すでに全校で約87人の人がおすすめの本を読み終わりました。</p> <p>【②読書ノートの活用】</p> <p>梅雨の時期に合わせて、県から配布された読書ノートを配布しました。</p> <p>読書ノートチャレンジとして、全校で取り組み、読書ノートを書き終えた子どもには、賞状とプレゼントを渡しました。1年生は、まだ文章で感想を書くことは難しかったため、本を1冊読んだら、シールを貼っていく活動に変えて実施しました。</p> <p>【③読み聞かせの実施】</p> <p>読み聞かせグループ「ドリーム」さんが、月に1回程度クラスごとに読み聞かせを行っていただきました。昨年と同様に今年度も感染予防対策をしっかりと行っただけで実施となりました。近くに集まって読み聞かせを聞くことは難しかったですが、子ども達の発達段階に合った本を選んでくださり、読み聞かせをしていただきました。昔話、民話、季節の本、英語の本などさまざまなジャンルの本の読み聞かせを聞くことができました。子ども達も毎回どんな本を読んでもくださるのか楽しみ</p>						

		<p>にしていました。</p> <p>【④図書祭りの実施（6月・11月）】</p> <p>毎年、年に2回の図書祭りを実施しています。図書委員会の子も達が協力してイベントの企画、準備、運営を行いました。わなげ、本探し、辞書ひき、間違い探し、くじ、読書ビンゴなどのイベントを行いました。人が集まりすぎて密にならないよう、日によってイベントに参加できる学年を限定するなど、コロナ対策を行ったうえで実施しました。混雑するカウンターには、並ぶ目印になる線を貼って距離をとって並ぶことができるようにしました。図書祭り期間中は、多くの児童が図書室を利用していました。また、子ども達が借りた本の冊数に応じて、コスモスが咲いていく、「コスモスの花を咲かせよう！」というイベントを同時に開催しました。</p> <p>【⑤おすすめポイント紹介カード】</p> <p>今年度から始めた取り組みです。これまでに読んだ本の中から、全校の友達にぜひ読んでほしい本を選び、おすすめのポイントをカードに記入します。書き終わったカードは学年ごとに図書室に掲示しました。おすすめポイントを見て、その本を探して借りていく児童もおり、新しい本との出会いの場を作ることができました。</p> <p>【⑥学級文庫や調べ学習用図書の積極的な貸し出し】</p> <p>学級文庫用に図書室から貸し出しを行っています。図書委員会の子も達と図書担当職員で、学年に合わせてさまざまな分類から本を選び貸し出しています。普段自分では読まない本を読むきっかけにもなっているようです。学級文庫の本は、学期に1回のペースで入れ替えを行っています。</p> <p>学習内容に合わせて、「平和学習、環境、加工食品、昔話、〇年生が主人公」など学習用図書の貸し出しを積極的に行っています。学校の本だけでは十分でない時には、有田町の図書館から貸し出しをしてもらい、できるだけたくさんの児童が本を手にとって調べることができるようにしています。</p>
	<p>取り組んだ感想</p>	<p>今年もコロナ感染予防対策のため子ども達は、入室時の手指消毒、貸出・返却のときは間隔をとって並ぶなどを守り利用していました。図書祭りでは感染予防対策を行いながら今年もイベントを実施することができました。図書祭り期間中は図書室利用者が約2倍に増加し、貸出冊数もその他の月と比べると全校で約1500冊増加しました。イベントを開催することによって、普段は中々図書室を利用しない児童が図書室に来るきっかけを作ることができてよかったです。年間を通して取り組んでいる「おすすめの本一覧（咲かせよう読書の花）」や「読書ノートチャレンジ」では、チャレンジを達成して、嬉しそうに図書室へと持ってくる子ども達もたくさんいました。少しずつですが、図書室の利用者や貸出冊数が増加していることをうれしく思います。また、今年度から取り組んでいる「おすすめポイント紹介カード」も多くの児童が参加をし、本の魅力を友達に伝えることができてよかったです。今後も多くの子ども達が図書室を利用し、たくさんの本と出会ってほしいです。</p>
	<p>これまでの取組や今後の取組予定</p>	<p>おすすめの本一覧（咲かせよう読書の花）の取り組みを始めて4年が経ち、いろいろな分類の本を読む児童が増えてきた。今後は読んだ本を友達にも紹介していく取り組みにも力を入れていきたい。今後は、「おすすめポイント紹介カード」と紹介された本を同時に展示できる場所を作っていきたいと思う。</p> <p>今後も、読書ノートの活用や図書祭り(年2回)で働きかけ、いろいろな分類の本に興味関心をもってもらい、たくさん本に出会って世界を広げて行って欲しい。</p>

咲かせよう！読書の花！チャレンジ

4年前から始めた読書の花チャレンジ。国語の教科書で紹介されている本を中心にいろいろなジャンルの本から学年に合った本を選び、各学年40冊で挑戦しています。

「さかせよう！読書の花！」と各学年のおすすめの本一覧を両面印刷し、6月に子ども達に配布します。図書室には、おすすめの本専用の棚を設置し、学年ごとに整理して置いています。学年ごとに色つきのシールを貼り、自分の学年の本がすぐ分かるような工夫をしています。本の題名だけでは分かりにくいいため、どんな本が分かるように各本の表紙も一覧にして棚の横に掲示しています。おすすめの本を借りたら、そのとなりに読んだ日を記入し、裏の花にも色をぬっていきます。全ての本を読み終わり、裏の花が全てさいたらチャレンジ達成です。達成したカードは学年ごとに図書室に提出して集計をします。たくさん子どもたちがおすすめの本の棚をのぞきに毎日図書室に足を運んで来ています。子ども達は、あと「〇〇の本と〇〇の本で達成だよ」「早く〇〇の本返ってこないかな」など、意欲的にチャレンジに取り組んで来ています。今年は読むだけでなく、友達におすすめポイントを紹介する取り組みにもチャレンジしました。

本の表紙一覧（図書室掲示用）



表には
おすすめの本一覧と
読み終えた日を記入
するスペース

裏には花が印刷され
ていて、1冊読む度
に花に色を塗って
いく。どんどん花が咲
いていき、達成感が
味わえる。

さかせよう！読書の花！（児童配布用）



おすすめの本の棚（学年ごとにシールを貼って分かりやすく整理）

おすすめの本の棚のすぐ近くには学年ごとの表紙一覧が貼ってあり、一覧表の本がどんな本かすぐ分かるようにしてあります。



辞書ひき (3~6年生)



紙に書かれている言葉が辞書の何ページに載っているのか調べます。全問正解できるでしょうか？全問正解者には参加賞のほかにもプレゼントが！

辞書ひき	年生別
問題	答え
1. せうごう	せいごう
2. せうごう	せいごう
3. せうごう	せいごう
4. せうごう	せいごう
5. せうごう	せいごう
6. せうごう	せいごう
7. せうごう	せいごう
8. せうごう	せいごう
9. せうごう	せいごう
10. せうごう	せいごう



本探し

「〇〇」という本を探してください！最初はヒントなしですが、「これは絵本です。△の分類の本です。」などのヒントがでると・・・「あーあの本だ！」と分かったようです。

間違い探し



読書ビンゴ

ビンゴを達成するためには、さまざまなジャンルの本を読まなければなりません。普段は中々手に取らない本を借りるきっかけになりました。



コスモスの花をさかせよう！チャレンジ

図書まつり期間中、子ども達が借りた本の冊数に応じてコスモスが咲いていきます。



図書祭り期間中（2週間）全校で、2944冊の本の貸出がありました。たくさんのコスモスが咲きました！

昨年度より、305冊増加！

おすすめポイント紹介カード

今年度から始めた取り組みです。これまでに読んだ本の中から、全校の友達にぜひ読んでほしい本を選び、おすすめポイントを書き終ったカードは学年ごとに図書室に掲示しました。おすすめポイントを見て、その本を探して借りていく児童もあり、新しい本との出会いの場となった。

